

# 第 24 回 日本早期認知症学会学術大会

## 寄付趣意書

大会長 山下 和彦

(東都大学 幕張ヒューマンケア学部 臨床工学科)

2024年6月吉日

謹 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度「第24回日本早期認知症学会学術大会」を、2024年11月9日(土)、10日(日)に千葉県  
幕張の東都大学にて開催いたします。現在、実行委員会・プログラム委員会を中心に鋭意準備を  
進めております。

本学会は学会名の通り、認知症を早期に発見し、早期に対策を練ることを目標にして、研鑽を  
積んでいます。我が国の認知症者数はすでに650万人、2045年には1000万人を超えることが予測  
されています。この状況下において、早期治療のみならず、これらの方々を社会でどう予防していか  
が喫緊の課題です。

認知症の発症には、加齢の要素に加えて、睡眠、運動、食事、口腔機能、社会参加などの関連が  
明らかになり、認知症の発症予防に向けた知見が見えています。また、認知機能の低下を遅らせる薬剤の  
成果も示されつつあります。本大会では「認知症発症前の予見、対策・実践、改善 ～早期認知症の  
アウトカムと未来～」をテーマに実施いたします。プログラムには一般演題に加えて、教育・特別講演、  
ランチョンセミナー、モーニングセミナー、シンポジウムなど、たくさんの内容を準備しております。  
また本大会の参加者は、学術大会に約600名(会員200名、非会員300名、講師・座長等80名、  
マスコミ等)を予定しております。

本学会は今回で24回を迎えますが、認知症に関わる多面的な問題が社会を取り巻く現在、一刻も早い  
対応が求められるところまで事態が進展しています。医療、介護、健康分野、技術開発、支援技術などの  
知見や取り組みを整理し、国内外に情報発信すること、仲間を作ることは学会の大事な役割です。  
本大会は認知症学の上でも大きな転機になり、大きなきっかけにしたいと考えています。是非この状況  
をご理解願ひ、我々会員とご一緒に問題解決に向かって歩みを進めて頂ければ大変有り難く存じます。

そうした中、学会の大会運営は、参加者、会員で賄うべきところではございますが、会場費のみならず、  
多数の有意義かつ魅力的な特別講演、ランチョンセミナー、シンポジウム等を準備したいと案を  
練り上げました結果、必要経費もかさむこととなりました。

試算では会員の会費のみでの運営には困難が予想されまして、是非とも学会の意義と運営にご理解を  
頂き、関係諸団体・諸企業のご支援とご寄付を仰ぎたくお願い申し上げます。

なにとぞ上記事情をご賢察頂きまして、格別のご援助を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。  
なお、拠出頂きました寄付金は、各社が公表することについて了承致します。

謹白

第24回日本早期認知症学会学術大会 大会長  
東都大学 幕張ヒューマンケア学部 臨床工学科  
教授 山下 和彦

# 寄付申込書

第 24 回 日本早期認知症学会学術大会 運営事務局 御中

Email: jsesd2024@gmail.com

第 24 回 日本早期認知症学会学術大会 開催の運営基金として下記の金額を寄附いたします。

年 月 日

- 寄付者名  
(個人名または法人名)  
\_\_\_\_\_
- 代表者名または所属長名  
(法人の場合)  
\_\_\_\_\_
- 寄付者住所  
〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_
- 電話  
\_\_\_\_\_
- 担当者名  
\_\_\_\_\_
- 寄付金額  
\_\_\_\_\_ 円也
- 寄付金振込予定日  
\_\_\_\_\_ 年 月 日  
\_\_\_\_\_

上記寄付金の申込書送付先および振込先は下記の通りになります。

【送付先】第 24 回 日本早期認知症学会学術大会 運営事務局

Email: jsesd2024@gmail.com

【振込先】銀行名: 三菱 UFJ 銀行

支店名: 津田沼支店(277)

預金種別: 普通預金

口座番号: 2108151

口座名義: 第 24 回日本早期認知症学会学術大会 大会長 山下和彦